



自主・自治・自立

日和田中学校だより No. 12

発行 平成30年12月4日(火)

文責 校長 長沼政美

教育目標

優しく ～ 思いやりのある人
賢く ～ すすんで学習する人
逞しく ～ 心身ともに健康な人

目指す生徒像

豊かな心を持ち、思いやりのある生徒
学習課題を持ち、追究する生徒
たくましい心と体を持つ生徒

《全校集会》

新生徒会になって初めての生徒会行事が全校集会でした。日和田中学校の良き伝統を守りつつさらに充実した学校生活を送れるようにするために生徒会本部役員や各専門部委員長から提案がありました。誰もが同じように楽しく生活できること、そして、お互いが認め合い高め合えるような学校を目指して活動してほしいと思います。全校生の皆さんで協力し、素晴らしい学校をつくりましょう。

《女子大付属高校の音楽活動》



郡山女子大附属高校のマーチングバンドと音楽科の生徒が、日和田中学校に来校し演奏を披露していただきました。女声合唱、フルート二重奏、声楽アンサンブル、ホルン独奏、ピアノ連弾、オーボエ独奏、ピアノ独奏、そしてマーチングバンドの演奏・演技を楽しみました。どの演奏も素晴らしい演奏でした。

＜生徒の感想＞

私は、郡山女子大附属高等学校の音楽科・マーチングバンド部の演奏を聞いて音楽の楽しさを改めて感じました。最初のサプライズとふるさは声を聞いたとき鳥肌が立ちました。

また、校歌は自分たちが普段歌っているのとは全く違う曲のようでした。こんな風に歌えたらいいなと感じました。白井 瑞紀

《人形浄瑠璃》

「人形浄瑠璃」は、高倉人形復活プロジェクトという事業を日和田公民館が中心となって昨年度に立ち上げた事業です。人形浄瑠璃とは義太夫節の浄瑠璃を三味線で語るのに合わせて人形を操る演劇で、日本の近世芸能の一つです。安土桃山時代末期(1590頃)に、西宮の傀儡師(人形遣い)が、中世以来の語り物である浄瑠璃、新輸入楽器三味線と結合して成立したものです。1955年に国の重要無形文化財に指定され、2008年には人形浄瑠璃文楽として世界無形遺産に登録されています。

本校の生徒5名(半澤拓人、阿部優樹、村田治輝、嶋田朝夜、阿部峻希)は、昨年度の事業発足時から活動し、現在も継続して活動に参加しています。今回の鑑賞会では、人形浄瑠璃を五名の生徒がすばらしい演劇を披露しました。



《SNS》

SNSでのトラブルが増えています。SNSは、スマートフォンや携帯電話だけでなく、ゲーム機などでも接続が可能です。SNSは使用方法をきちんと守ればとても便利なものです。しかし、間違った方法で使用するするとトラブルに巻き込まれる危険性があります。SNSを使用する場合は、家庭でルールを作ってください。全校集会でも下記のことについて指導しました。

- 分からないサイトには接続しない。 ○ 自分や他人の写真を掲載しない。
- 名前は勿論、人物が特定される情報を掲載しない。 ○ 分からない人との交信をしない。
- 他人が嫌がることを記載しない。

《各種表彰》

- 福島県下小中学校音楽祭
- 青少年読書感想文福島県コンクール
- 郡山市福祉の心を育成する作文コンクール
- 交通安全ポスター及び作品展
- 日和田地区少年の主張大会参加者
- 日和田地区明るい町づくり推進運動標語・川柳コンテスト
- 最優秀賞 村田 明梨 「伝統をつないでいこう 未来まで」
- 優秀賞 酒井 萌、佐藤 翼、椎根 海
- 佳作 鍵谷 咲妃、平坂 想、明石 ゆりな、秦 真琴
- 石橋 歩果、鈴木 詩野、酒井 翔
- 吹奏楽部 銀賞
- 高津 未彩 入選
- 迎田 翔太 優秀賞
- 村田 蓮、椎根 美桜、榎屋 美帆
- 峯田 来倅、橋本 英彦 以上 優秀賞
- 津守 千鶴、佐藤 聖真、須賀 大和